

西成

NISHINARI

第6回津守こどもカーニバル

10月8日、秋空の下、もと津守小学校で沢山の区民が参加のもと第6回津守こどもカーニバルが開催された。当署が設けた消防コーナーでは、ミニ消防車や顔出しパネルで消防士になりきっての写真撮影等、親子で大賑わい、水消火器の体験では、操作方法とともに初期消火の重要性の説明を加えての指導に皆さん真剣な眼差しでトライされていた。区民の方々に消防を身近に感じてもらうことができ有意義な一日となった。(高田)



東住吉

HIGASHISUMIYOSHI

防火・防災研修に思う

小中学校の防火・防災研修において、搬送法や救命法などを指導しています。

自転車の乗り方は親に教えてもらったりしながら覚えていく、人を助ける方法ももっと身近にあるべき習慣ではないだろうか?乗り方を覚えた人は人に教えることができる。人を助ける知識・技術も自然に人が身につけているスキルになれば、助かる命が助かることもきっとあるはず。

そんな人たちであふれる町になってほしい。(岡)



水上

SUIJO

全国制覇

8月23日に宮城県仙台市総合運動公園で開催された第46回全国消防救助技術大会に、当署から水上の部一名、陸上の部二名の隊員が近畿地区代表として出場した。積み重ねた訓練の成果が発揮され、水中検索救助訓練で榎本土長が日本一に輝き、9月11日にチームの四名共に強実章を局長から授与された。より一層、署が一丸となり訓練や業務等に励み、更なる安心・安全の提供に努めます。(増谷)



平野

HIRANO

地域防災リーダーが「防災指導」

10月21日、加美南部小学校において加美南部連合の防災リーダーの指導による負傷者搬送訓練が行われた。訓練が始まると、顔見知りの地域防災リーダーを見つけ、生徒たちは「○○のおじさんや!」、「人の運び方を教えてくれるの?」と声をあげ、それを聞いた地域防災リーダーは一段と熱がはいる指導となり、生徒もそれに応え真摯な訓練となった。訓練は、和やかな雰囲気の中、地域防災力向上とともに地域のつながりも更になくなった防災指導となった。(矢野)

